薬物依存症センター 市民公開講座 アディクショントーク

ー違法薬物乱用当事者の体験談語らいー

ハイブリッド開催

日時: 2023年8月25日(金)

17:45~19:30

リアル開催場所(NCNP職員) 国立精神・神経医療研究センター 教育研修棟 ユニバーサルホール ZOOMウェビナー(NCNP職員・一般)

お申し込みはQRコードへ (要申し込み)



タイムスケジュール

-第一部-17:45~17:50:オープニング

【司会:塚本堅一(元NHKアナウンサー)】

17:50~18:10:依存症の概論

【論者:松本俊彦(医師)】

18:10~18:25:体験談①

【スピーカー:風間暁(保護司,文筆家,写真家)】

18:25~18:40:体験談②

【スピーカー:塚本堅一(元NHKアナウンサー)】

18:40~18:55:体験談③

【スピーカー:**杉田あきひろ** (9代目歌のおにいさん)】

18:55~19:00 休憩

-第二部-19:00~19:25:トークセッション

【論者:塚本氏、風間氏、杉田氏】

19:25~19:30:質疑応答

閉会



薬物乱用経験者による体験談とトークセッション



_{司会/スピーカー}₌塚本堅-

元NHKアナウンサー。2003年にNHKに入局。京都や金沢、 沖縄勤務を経て2015年に東京アナウンス室に配属。 ニュース番組のリポーターを担当。

2016年1月危険ドラッグ「ラッシュ」の所持・製造の罪で逮捕され懲戒免職となった。その後、松本俊彦医師の勧めで、依存症からの回復施設「RDデイケアセンター」に通所。2019年8月「僕が違法薬物で逮捕されNHKをクビになった話」(KKベストセラーズ)を出版。現在はASK認定依存症予防教育アドバイザーとしての活動や、依存症関連のイベントなどの司会や講演活動を行っている。



スピーカ<u>ー**:**風間暁</u>

日本最年少の保護司。当事者の政治参画を求めるロビイストで、ライターでもある。依存症当事者や医療関係者も多く集まるサードプレイスカフェ「ごちゃまぜcaféメム」のプロデュースと経営も行っている。

令和2年度こころのバリアフリー賞を個人受 賞。



スピーカー最杉田あきひろ

歌手・ミュージカル俳優。ASK認定依存症予防教育アドバイザー。慶應義塾大学在学中の1989年に『レ・ミゼラブル』で舞台デビュー。1996年からはNHK『おかあさんといっしょ』に4年間出演。2016年覚醒剤所持で逮捕され、保釈後長野ダルクで3年間入寮生活を送る。

現在は社会復帰し、音楽活動、講演活動を精力的にこなす。



依存症概論■松本俊彦

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究部 薬物依存研究部部長。

1993年佐賀医科大学卒業。神奈川県立精神医療センター、横浜市立大学附属病院精神科などを経て、2015年より現職。近著に、「薬物依存症」(筑摩書房,2018)、「誰がために医師はいる」(みすず書房,2021)、「世界一やさしい依存症入門」(河出書房新社,2021)がある。

薬物乱用経験者による体験談・トークセッションです。違法薬物乱用をし、回復の道を歩んでいる中で、何を感じ考えているのか率直な声を届けてもらいます。 この会が、薬物依存症への理解を深めるきっかけになることを願います。